



# 新・通信覇者

## アプリVSキャリア 乱戦の行方



企業研究[シリーズ挑戦] 日揮  
難しい工事ほど燃える  
脱デフレへ先走る期待  
不動産「官製バブル」の足音



# 選ぶ、贈る愉しみを進化させた「リンベル スマートギフト」

景気回復でギフト市場に活況が戻ってきた。贈られた人が商品を選ぶ“逆転の発想”から生まれたカタログギフトの市場規模は今や約3000億円。誕生から約30年を経て定着したこの市場に新たなビッグバンを巻き起こしているのが「リンベル スマートギフト」だ。プロデュースを手がけた西川りゅうじん氏と俳優の辰巳琢郎氏が、その進化と可能性について語る。

**西川** 景気回復にともないギフト市場に追い風が吹いていますが、何でもあつ今の世の中で、贈る人と贈られる人の心が響き合うギフトを贈るほど難しいことはありません。辰巳さんは贈り物をいただく機会も多いでしょうが、もらってうれしいギフトはどんなものですか？

**辰巳** 新米やオーガニック野菜なんかはうれしいですね。ただし、タイミングがあえば……ですが。僕は仕事柄ロケや出張が多く、生鮮食品や賞味期限のあるものは、せっかくだいても無駄になってしまうことが少なくないんです。そういう意味では、欲しいものを好きなきに受け取れるカタログギフトは便利ですね。

**西川** 贈られた方が商品を選び都合の良いときに受け取るという逆転の発想から生まれたカタログギフトの誕生から約30年が経ちます。今や結婚するカップルの64.7%が引出物にカタログギフトを利用するほど定着しています。

**辰巳** 僕が最初にカタログギフトと出会ったのも、約30年前の結婚式でした。

「へえ、こんなものがあるのか」と驚くと同時に、これはこの先伸びていく分野だろうなと感心した覚えがあります。

**西川** 現在、カタログギフトの市場規模は約3000億円にまで拡大しています。婚礼の引出物や祝い、出産・入学・就職の祝い、誕生日や長寿の祝い、弔事の返礼などプライベートから、企業の永年勤続の記念品や福利厚生、株主優待、ゴルフコンペの賞品、販促イベントの景品などビジネスでの活用まで幅広い贈答シーンで重宝されています。

**辰巳** 最近はちょっとした集まりの手みやげや、地方に行ったときなども地元の名産品をカタログギフトでいただくことも増えました。出先で荷物が増えることもなく、選ぶ楽しみを後に残せるとあって、とてもありがたい。でもそれも度重なり、同じようなカタログばかりがたまっていくという困った事態にも……(笑)。

## マーケティングコンサルタント 西川りゅうじん氏

**PROFILE** 1960年兵庫県出身。一橋大学在学中に企画事務所を起業。ウォークマンの販売促進やジュリアナ東京のPRなどで活躍。愛・地球博のモリゾーとキッコロや平成遷都祭のせんとくんの選定・広報、六本木ヒルズの商業開発、吉祥寺・柏・日光のまちづくりに関わる。厚労省「健康寿命をのばそう！」運動スーパーバイザー。

撮影協力/東京・六本木「花柳」



ポイントとカタログを組み合わせた新しい形態のチョイスギフト。カタログはこれまでになく上質で洗練さを感じる。ポイントを分割・合算することで選ぶ楽しみがより多彩に。商品数はWEBで1万点以上。価格帯は6000円から10万1000円までの9種類がある。

**西川** 同時期にカタログギフトをいくつももらったりするなど、そんなカタログギフトが当たり前のおける、贈る側・贈られる側双方のニーズ・ウォンツを徹底的にリサーチし集約することで進化した新商品が「リンベル スマートギフト」なんです。

**辰巳** これまでのカタログギフトと比べて、どこが違うんですか？

**西川** 「リンベル スマートギフト」は、複数のスマートギフトカードのポイント数(金額)を合算してより高価な良いものを選んだり高額なスマートギフトカードをもらった際には分割して複数の商品に換えることができるんです。それに、JALのマイルをスマートギフトのカードに交換してポイントの上乗せに使えます。

**辰巳** つまりポイントがたまると、価格のより高いものに換えられると。それは集める楽しみもありますね(笑)。

**西川** 欲しい商品にポイントが足りな

ければ、クレジットカードで自分のお金を加算して交換することも可能です。

**辰巳** カタログも立派ですね。どんな商品がどれくらいあるんですか？

**西川** グルメ、ファッション、家電、文具などのトップブランドやオリジナル商品から、レストランでの食事、ホテルやリゾートでの宿泊など体験型ギフトまで約680点を掲載しています。また、専用の交換サイトには旬の品など期間限定商品も含め約1万点を用意しています。

**辰巳** ここでしか手に入らないモノや体験できないコトを揃えているわけですね。個人的には、伝統工芸品がセレクトされている点にも好感が持てます。ギフトシーンを通じて、希少な技術や地方経済を応援することにもつながりますから。

**西川** 「リンベル スマートギフト」は、

各地の知る人ぞ知る商品を開掘して発信するメディアでもありますし、今の売れ筋が一目でわかる時代を映す鏡でもあるんです。

**辰巳** そのしつみを利用して、たとえば若手のアーティストを開掘・育成する場にしたら面白そうですね。「リンベル スマートギフト」に作品が取り上げられることが、一種の登竜門やステータスとなるような。

**西川** おっしゃるように、藤原かずひろ氏とのコラボでおしゃれな「大人のランドセル」が誕生するなど、クリエイターのインクベーション機能も果たしつつあるんです。

**辰巳** ギフト市場は無数の可能性がありますが、価値観が多様化する中で心が響き合うギフトを贈ることは至難です。でもそんなプラスアルファの魅力を秘めた「リンベル スマートギフト」なら、自信を持って選べるスマートな贈り物になりそうですね。☺

## 俳優 辰巳琢郎氏

**PROFILE** 大阪市出身。京都大学文学部卒業後、知性・品格・遊び心と三拍子揃った俳優として幅広く活躍。自ら企画した『辰巳琢郎の葡萄酒浪漫』(BSジャパン)、『辰巳琢郎の家物語 リモデル☆きらり』(BS朝日)が好評放映中。観光庁アドバイザー。近畿大学文芸学部客員教授。近著に「ゼロから始めるワイン入門」(メディアファクトリー)。

辰巳氏衣装は全てボリオリ(コロネット)